

アルミニウムトリム(シルバー) ¥ 350,000/pair(税別)

ウットトリム(ダークチェリー) ¥ 380,000/pair(税別)

プレーナー型スピーカーの進化形！！

超高速レスポンス、リアルでナチュラルな音色、まるで空気が音楽を奏でるような気持ちよさ！！

創業以来、揺るがない信念のもとに一貫してプレーナー(平面)型スピーカーに取り組み、世界のトップを走り続けてきたのが、米・MAGNEPAN社です。そして、長い歴史の中でたゆまぬ進化を遂げ、完成形といえるまでのクオリティを実現したのが本機 "MG 1.7"です。

圧倒的な超高速レスポンス、空気が音を奏でているかのような透明さ、極めてリニアなダイナミクス、歪み感のないナチュラルでリアルな音色、定位のよさ…。

スピーカーのほぼ全体を占める極軽量の振動板全体が振動し、均一な平面波を作り出すプレーナー型スピーカーの優位性は、通常のダイナミック型スピーカーと比べて顕著です。

プレーナー(平面)型スピーカーのメリット

§ 振動板が軽量

スピーカーの究極の理想は、空気が音を奏でることです。そのためには、振動系を最大限軽量化することが必要です。通常のダイナミック型スピーカーでは、振動系が重いがゆえにソースに対して俊敏に反応することができません。一方プレーナー型は、蝶の羽のように軽い振動板全体が振動しますので、非常に素早いレスポンスが得られるとともに、透明感に溢れたサウンドを実現することができます。

§ エンクロージャーがないためカラーレションを生じない

ダイナミック型スピーカーは、ドライバーユニットの背後から放射される不要な音を閉じ込めておくための箱 = エンクロージャーが必要となります。しかしエンクロージャーが貧弱だと振動を十分に抑え込むことができずにエンクロージャーを振動させ、その結果、音にカラーレションを生じてしまいます。プレーナー型スピーカーには、振動板を支持するフレームはあっても、エンクロージャーは存在しません。これにより、全くカラーレションのない、極めてリアルなサウンドが得られるのです。またS/Nがよいため、空気感を出出するために必要な、音にならない微小な信号まで余すことなく再現することが可能です。

§ パネル全体が振動することで均一な平面波を作ることができる

ダイナミック型スピーカーはその構造上、特にボイスコイルから遠いコーン紙の端の部分ではピストンモーションを維持できずに分割振動を生じ、これが歪みの原因となってしまいます。これを避けるためにはコーン紙の剛性を高くする必要がありますがその分振動板は重くなり、レスポンスが遅くなってしまいます。プレーナー型スピーカーでは、大型のパネル全体が振動しますので、均一で理想的な平面波を作ることができます。手を伸ばせば触られるようなリアルさ。これがプレーナー型スピーカーの大きなアドバンテージです。



アルミニウムトリム(シルバー)

ウットトリム(ダークチェリー)

MG 1.7 の特徴

クワージーリボン型ドライバーユニット

MAGNEPANのプレーナー(平面)型スピーカーの特徴は、同社独自の技術であるクワージーリボン型ドライバを採用していることです。クワージーリボン型ドライバーは、一枚の大きな極薄・軽量のマイラーフィルム振動膜上に通常のスピーカユニットではボイスコイルにあたるリード線を貼り付けることにより、振動膜全体を直接駆動する方式です。一枚の大きな薄膜振動板が、時間的な遅れを持つことなく一様に駆動される大変優れた方式です。

同社が長年にわたり技術を蓄積してきたクワージーリボン型ドライバーは、MG 1.7 の開発で完成の極みにまで到達しました。新開発のクワージーリボン型ドライバーは、高さ164cm x 幅49cmのマイラーフィルムの薄膜に貼り付けた超軽量のアルミニウム箔を導線に使用することにより、ただでさえ軽いプレーナー型の振動系を極限まで軽量化することができ、いっそうプレーナー型の、そしてスピーカーの理想に近づきました。

3way 構成

MG 1.7 は、MAGNEPANの新世代クワージーリボン型ドライバーを全帯域に採用した 3way構成です。スーパーツイーター、ツイーター、そしてウーファーにも同質のアルミ薄膜導線を採用することで、全ての帯域でつながりがよく、レスポンスが速く、歪みが少なく、ナチュラルで透明なサウンドを実現することに成功しています。

またMG 1.7 は、MAGNEPAN独自の技術によりプレーナー型スピーカーの欠点でもある深々とした低域再現をも実現しています。パネル部分はわずか5cmの奥行きながら、フルオーケストラでも余裕の再生を可能にしています。

ツイーターの特性を調整可能

MG 1.7 は、室内音響に合わせてツイーターの特性を調整できる挿し込み式の精密抵抗を付属しています。どのような部屋においても、MG 1.7 を完全に適合させることができます。



MAGNEPAN社について

MAGNEPANはミネソタ州、ホワイトベアレイク(White Bear Lake)に拠点を置いています。

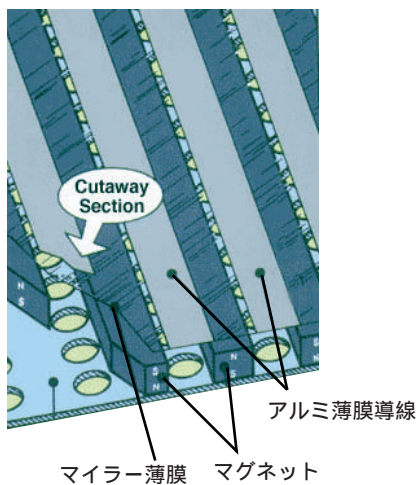
1969年、MAGNEPANの創業者であるJim Wineyは、それまで使用していた静電型スピーカーに代わるものを発明しようという目的で、静電型と似た構造で磁石の薄いフィルムを使用したリボン型スピーカーを発明、MAGNEPANを立ち上げました。

それ以降、数々の名作スピーカーを開発し、今までに全世界で200,000ペア以上ものスピーカーを世に送り出しています。

高性能リボン型ドライバーやクワージーリボン型ドライバーは世界最高水準のクオリティを持ち、その優れた性能とコストパフォーマンスの高さには定評があります。

MAGNEPANのスピーカーは、ほとんど全てのパーツが Made in USAで、アッセンブリーも全てアメリカ国内のMAGNEPANの工場で作られています。

MG 1.7 クワージーリボン型ドライバー構造図



“MG 1.7” Specifications

構成:	3 way Quasi Ribbon Full Range Speaker
周波数レスポンス:	40-24kHz
能率:	86dB/500Hz/2.83V
インピーダンス:	4 nominal
寸法・重量:	495mm(W) x 1660mm(H) x 460mm(D) (脚部含む最大寸法) 19kg/台